

田尻町津波ハザードマップ

このマップの津波浸水想定は、大阪府が平成25年8月に公表した南海トラフ巨大地震による津波の浸水想定を表示しています。発生頻度は低いものの発生すれば甚大な被害をもたらす「最大クラスの津波」です。想定される災害を事前に知り、災害について「自分自身のこと」として考える事が、災害から身を守り被害を最小限に抑える「減災」への第一歩となります。

想定される浸水範囲について

○ 想定された津波は、千年に一度あるいはそれより発生頻度が低い最大クラスのものですが、津波は自然現象であり、さらに浸水域が広がる可能性があります。

○ 津波浸水想定は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害の発生範囲を決定するものではありません。また、一定の条件を設定し計算した結果のため、着色されていない区域が必ずしも安全というわけではありません。

■ 最大津波水位：T.P.^{注1)} + 約3.3m

■ 最短到達時間：約80分 (+1mの津波が襲来する時間)

■ 計算時の潮位：T.P. + 0.9m (台風期の期望平均満潮位)^{注2)}

注1) T.P. 東京湾平均海面。陸地の標高「海拔高度」の基準面

注2) 台風期の期望平均満潮位 朔(新月)および望(満月)の日から5日以内に現れる、各月の最高満潮面の平均値。また台風期とは7月から10月を示します。

避難場所一覧表

災害時一時避難場所

① 駅上広場

津波避難ビル

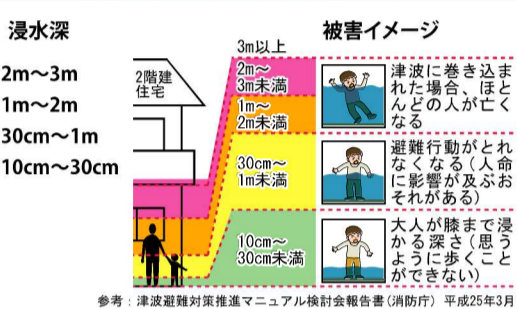
- ① 合同宿舎
- ② 関西国際センター
- ③ 府営りんくう住宅
- ④ インテフィール
- ⑤ ふれ愛センター
- ⑥ サンライズ38
- ⑦ 公民館
- ⑧ 中学校
- ⑨ 小学校
- ⑩ 田尻町役場
- ⑪ 町営高砂住宅
- ⑫ 町営砂山住宅
- ⑬ スカイプラザ I
- ⑭ サンエハイツ

河川洪水リスク表示

このマップに示した洪水リスクは、大阪府が平成25年3月に公表した200年に1回程度起こる大雨(1時間雨量86.9mm)で浸水する可能性のある範囲と深さを示したものです。

■ 浸水想定水深 50cm未満
※着色されていない区域が必ずしも安全というわけではありません。

想定される浸水深と被害イメージ



- ### 凡例
- 災害時一時避難場所
 - 津波避難ビル
 - 防災行政無線スピーカー
 - 町役場 (☎ 466-1000)
 - 交番 (☎ 464-1234)
 - 消防署 (☎ 465-0119)
 - 踏切
 - 広域道路
 - 主要道路
 - 準主要道路
 - 市町境界
- 第4次田尻町総合計画より

